



# 月刊音声セミナー

## 村尾隆介の

# 出版deブランディング

# 7

ブランド戦略の専門家 村尾隆介

出版を考えている人、出版をステップに  
自分ブランドを強化したい人に贈る、  
パーソナルブランディングと出版のノウハウ。  
村尾隆介の月刊音声セミナーのテキスト版！



村尾 隆介

出版でブランディングするということは、どういうことなのか？小さなブランド専門家として多くの著作を世に出し、出版プロデューサーとしても活躍する村尾隆介が出版とブランディングについて語ります。

**小売店はモノを売る場ではなく、コミュニティをつくる場だ**

出版は誰でもできるブランディング

早川 プロインタビュアーの早川です。村尾隆介の「出版 de ブランディング」第7号をお届けします。村尾さんよろしくお願ひします。

村尾 よろしくお願ひします。

早川 改めてこの「出版 de ブランディング」はどのような音声セミナーですか？

第1章 小売店はモノを売る場ではなく、コミュニティをつくる場だ  
出版は誰でもできるブランディング

一般人にも役立つプロアスリートのノウハウ

一番のセールスマンは著者

第2章 村尾隆介の未来の出版物を発表

外国にある小さな会社が面白い

書籍の切り口は、書店を回り、課題を解決することで見つける

日本のビジネスモデルを踏襲するイギリス企業

第3章 読者の悩みを解消する誌上コンサルティング

持ち込み原稿は効果なし？

郵送の場合は、熱意ではなく配慮を見せる

ブックエージェントは信頼できる人から紹介してもらう

作家としてキャリアを歩む場合は、出版後が重要！

第4章 村尾隆介が紹介！ 集中時のパワーソング！

ド ロックシーンを塗り替えるほどの社会インパクトを与えたバンド

村尾 彼らも最初は「私が出版するなんて」と言っていました。みなさんできたので、僕は誰でもできると思います。

一般人にも役立つプロアスリートのノウハウ

早川 そんな出版コンサルタントとしての顔も持つ村尾さんと一緒にこ

※本テキストは、音声セミナー「出版 de ブランディング」第7号を抜粋・編集して制作したものです。

の音声セミナーを進めたいと思います。  
早速ですが、最近書店での気付きはありますか？

**村尾** オリンピック期間中ということもあり、プロアスリートが自らのノウハウを一般人向けに教える本が非常に増えたと思います。2年前のワールドカップを皮きりに、今ピークを迎えつつあります。プロアスリートだけでなく、そのコーチ、監督、親なども出版して、一つの市場をつくっていますよね。

**早川** なぜこのような本が増えたのでしょうか？

**村尾** 今までスポーツ棚に並んでいる本といえば、『スイミング入門』などその競技に関するノウハウ本が主流でした。しかし僕はかねてから、ビジネス書の棚に置かれてないのだと、言い続けていました。スポーツ棚に置かれても、ファン以外の人が手に取ることはありません。だから絶対ビジネス書に転換するべきだと思ったのです。

それを最初にやり始めたのが、長谷部誠や川島永嗣、長友佑都だと思えます。その後、女子サッカーがワールドカップで優勝したので、澤穂希などが後に続きました。

僕もプロアスリートに接する機会が多いですが、彼らは決められたことをやり遂げる、物事を達成する、毎日同じことをやる、といった能力に非常に長けた人たちです。そのため彼らのメンタルやマインド、プランニングは我々一般人にとっても非常に役立ちます。

このブームは遅すぎたぐらいで、もっと早くからあっても良かったのではないかと思います。

### 一番のセールスマンは著者

**早川** 最近、書店と著者の関わり方について気になることがあります。よく大型書店でトークショーやイベント開催のチラシを見かけますが、これ以外にも著者と書店の関係性を良くするための効果的な方法はあるのでしょうか？

**村尾** 僕は小売店のコンサルティングもやっていますが、書店だけでなくスポーツ用品店などにも「我々は単にモノを売っているのではない。コミュニケーションをつくっているのだ」と必ず言っています。

そういう意識でやると、野球用品店もただ販売するだけでなく、野球大会や親子キャッチボール教室の開催といった話が出てきます。

書店も同じで、そのような意識のもと話し合えば、文化的なイベントやトークショーなどアイデアがどんどん出てくると思います。

僕も青山ブックセンターで一日店長をしたり、テーマごとに僕がセレクトした本の本棚を設置したりいろいろしました。遠方から来てくれたり、僕のことを知らない方が本を買ってくれたり、効果はあったと思います。

**早川** 著者になる前から書店との関わり方を考えておくのもいいかもしれませんね。

**村尾** 本は、著者自身が一番のセールスマンです。出版社の営業。パーソンも最大限努力しますが、実際に売るのは著者です。それを出版社も書店も期待しています。その認識を持つかどうかで、作家としての今後の活動に大きな影響が出てくると思います。

サンプル版はここまでです。続きは、アマゾンにてダウンロードしてお楽しみ下さい。

出版deブランディング第7号【印刷可能PDF版プレゼント付】「Kindle版」

<http://bit.ly/muraosyuppan7>

## 村尾隆介の音声セミナーが2作同時リリース！

店長たちの「自分ブランド戦略」

<http://www.starbrand.co.jp/services/voice/category/tencho/>

ベストセラー『小さな会社のブランド戦略（PHP）』の著者・村尾隆介は、企業のブランディングのみならず、個人のブランド戦略にも深く関わっています。

過去10年のキャリアの中で、行き着いたひとつの結論は、「店長の姿勢や見せ方次第で大きく変わる」という点です。

キクタスのプロインタビュアー早川洋平さんと軽快なトークで、毎月お届けするこの音声セミナーは、全国の店長やマネージャークラスとして働く社  
会人、店長を統括する立場にいる方や、小さな会社の経営者の質問から織り成される、いわばオンラインのコンサルディング。

通勤時はこちらのことで、職場で仲間と一緒に聞くのもオススメです。

- この音声セミナーの内容（企画や時期によって変わることがあります）
1. 最近、お店で感じた「GOOD」と「BAD」
  2. オンラインコンサルディング（質問に対する回答）
  3. 明日から取り組めるリーダーシップ
  4. 店長のためのパワーソングの紹介
  5. プレゼントコーナーとエンディング

村尾隆介の「出版deブランディング」

（本テキストのもととなった音声セミナーです）

<http://www.starbrand.co.jp/services/voice/category/murao/>

経営者やプロアスリートなどの「個人のブランド戦略」にも深く関わる村尾隆介が軽快なトークで毎月お届けする音声セミナー。「これから出版をしたい！」「出版をしたものの、その後の自分の見せ方に悩んでいる」という全国の方々からの質問を中心に展開をしています。

また、この音声セミナーでは作家・村尾隆介の裏舞台もお見せします。今後の出版計画や、その時代背景、そして制作のノウハウや雰囲気は、ここでしか聞けない話。出版に興味を抱く方には、きっと参考になると思います。

この音声セミナーの内容（企画や時期によって変わることがあります）

1. オープニング…最近、本屋で感じたこと
2. 村尾隆介…未来の出版物（仮題の発表と秘話）
3. 出版に関するリスナーからの質問・回答（オンラインコンサル）
4. 集中心力を高めるためのパワーソングの紹介
5. プレゼントコーナーとエンディング

発行日 2013年4月30日第1版

著者 村尾隆介

執筆協力 三村真佑美

編集協力 三村真佑美

制作 Textrage 編集部

〒244-0804

横浜市戸塚区前田町516-1-B-110

MAIL : tr-inquiry@kigtas.jp

URL : <http://kigtas.jp/>

©2013 Ryu Murao, Printed in Japan

本作品の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信などすることは、固くお断りいたします。